

山野辺

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019

《 校 訓 》 未来を拓く強い意志 《学校教育目標》

- 自主性をもち学び続ける生徒
- 自らを律し広い心をもつ生徒
- 心身を鍛え人生を切り拓く生徒

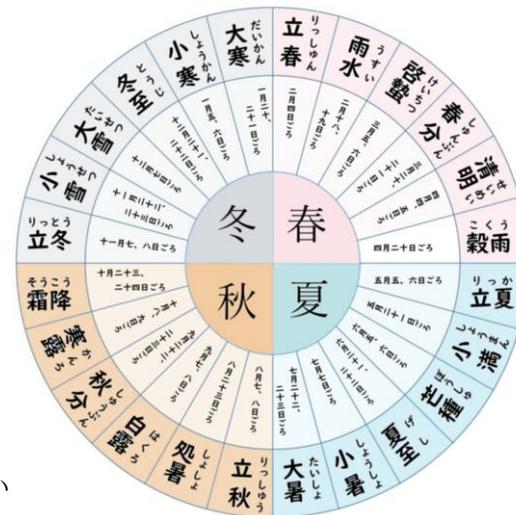


「季節の移ろいを感じられる感性を」

校長 藤田 崇 充

令和7年がスタートして早くも1ヶ月が過ぎようとしています。今年もよろしくお願ひいたします。さて3学期がスタートして、あっという間に1月も過ぎようとしています。3学期はとても短いので気がつけば春休みとなってしまうがちです。しかし、この3学期をどのような気持ちで過ごすかが4月からの新年度につながっていきます。特に受験生でもある3年生のみならず、1、2年生にも有意義な3学期となるように、ご家庭でも子ども達にお話をいただければと思います。

さて、スーパーなどでは豆まきの豆や鬼のお面などがコーナーを設けられて販売され始めました。「節分」がやって来るんだなあと気づきました。「節分」とは何なのでしょう？我々の生活は1年を12ヶ月に分けて生活していくことが普通です。しかし、昔の日本ではそれとは違った考え方で1年を分けて生活をしていることがありました。その一つが『二十四節気』というものです。『二十四節気』とは、「季節の変化をあらわす指標」です。太陽の動きに合わせて一年を24等分し、24の季節をあらわしています。旧暦（太陽太陰暦）では月の満ち欠けを基準として月日を決めていたため、暦（月日）と実際の季節にずれがありました。そこで、農業や日々の生活で使える季節の指標として、『二十四節気』が考えられたのです。カレンダーがなかった頃は、この季節の言葉で、種まきをする時期や、収穫する時期を確認していたわけです。『二十四節気』は、実際の季節感とは少しずれがあります。たとえば、春のはじまりと言われる「立春」は2月4日頃なので、北海道では雪も沢山積もっていて、実際はまだ寒さが厳しい時期です。『二十四節気』は古代中国の黄河中流域の気候に合わせて作られたものなので、平均して1ヵ月ほどのずれがあります。そんな『二十四節気』を図にまとめると次のようになります。四季の始まりは、必ず立春とか立夏、立秋、立冬となっています。この前の日が季節の分かれ目ということで「節分」となるわけです。しかし、年中行事で気にかけているのは、豆まきをする冬と春の分かれ目の2月3日頃にある「節分」だけです。種まきをする春は、厳しい冬を乗り越えてやってくる待ち遠しい季節です。きっと昔の人は、待ち遠しい大きくて特別なものと感じていたんでしょうね。



スマホやタブレット端末で動画配信をみるのもいいのですが、季節は日々変化しています。日々の暮らしの中でほんの少し意識してみると、きっと新たな発見があるはず。子ども達を日本ならではの繊細で美しい季節の移ろいに気づき、楽しめる、そんな感性豊かな大人に育てたいですね。

日	曜	主 な 行 事
1	土	長靴アイスホッケー全日本選手権
2	日	長靴アイスホッケー全日本選手権
3	月	全校朝会
4	火	評議会 ALT
5	水	学力テスト(全学年)
6	木	町研一斉研究集会
7	金	新入生保護者説明会 町P連役員会
8	土	バレー選手権大会 バドミントン学年別大会
9	日	
10	月	公立高校推薦入試 ALT 町いじめ根絶こども会議 PTA 三役会 PTA 委員総会
11	火	建国記念の日
12	水	得点通知表発行(全学年)
13	木	私立高校 A 日程入試(武修館入試)
14	金	授業参観・学級懇談会
15	土	
16	日	釧路町下の旬カルタ大会
17	月	
18	火	私立高校 B 日程入試 常任委員会 ALT
19	水	1・2年後期期末テスト範囲提示
20	木	評議会(3月定例・後期反省)
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	常任委員会(送別球技大会確認)
26	水	CS
27	木	
28	金	

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

赤い羽根共同募金へのご協力、 ありがとうございました

毎年実施されている、赤い羽根共同募金ですが、今年度は釧路町の「赤い羽根ピンバッチ」を別保中学校の美術がデザインしたこともあり、多くの募金をいただくことができました。

12月25日（水）に引渡のセレモニーが行われ、今回の募金額 **17,467円** をお渡しすることができました。募金にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



引渡のセレモニーのあとに、デザインを考案した現2・3年生の美術部員で、記念の撮影をしました。

悩みや不安があれば相談して下さい！

冬休みが明けてからも生徒は落ち着いた学校生活を送っていますが、これから学期末や学年末を控え、心の中では進級や進学、人間関係に伴う不安を抱えることが懸念されます。学校では学年団を中心に、生徒の悩みや相談に対応する体制で臨んでいますが、学校以外にも様々な相談窓口がありますので、改めて紹介します（学校HPにも掲載しています）。

主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用（令和6年4月）				
名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120 3882 56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどう子どもライン相談	北海道教育委員会	sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	令和6年5月20日 令和7年3月24日 までの月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 上記以外の相談期間 5/1～5/13毎日17:00～22:00 8/7～9/18毎日17:00～22:00 1/8～1/31毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちほやく）	24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 （厚生労働省）		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120 007 110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120 99 7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 中学生・中学部生・高校生・高等部生用				
名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570 064 556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
社暴力被害者支援センター 北海道 （SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach201911101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 （土日祝祭日、12/29～1/3除く）	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話） hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247（SMS専用） facebook.com/hokkaido.young.support（Facebook） @youngcarer2022（X ID:Twitter）	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。

コンクール等結果

【第2回釧路未来会議プロジェクト くしろPRプロジェクト・フォトコンテスト】

- ◎最優秀賞…出口りあら（1年）
- 優秀賞…和田 夏実（1年）

【釧路町児童生徒 書き初め展】

- ◎釧路町教育長賞…佐藤 琴葉（3年）
- 金賞…坂本 茉那（3年） 岩淵 心風（2年）
佐々木岳人（1年）



釧路町児童生徒 書き初め展

【釧路小中学生書道展】

- 金賞…森田 実央（1年）
浅井稀咲来（3年） 大屋穂乃果（3年） 佐藤 琴葉（3年）

【第47回釧路町民長ぐつアイスホッケー大会 小・中学生の部】 1月26日（日）

- 準優勝…別保OPEC

※上記チームの他に、本校では「別中畦道パイレーツ」「別保NIE S」の計3チームが出場しました。なお、「別保OPEC」は、2月1日、2日に開催される「全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会」に女子の部の釧路町中学生代表として出場します！



1日順延しての実施になりましたが、熱い戦いが繰り広げられました！

【第43回全国中学生人権作文コンテスト中央大会】

- 奨励賞…坂本 茉那（3年） 題名「守られる人権」

※1月26日発行の学校便りで、「釧路地方法務局長賞」を受賞したお知らせをしていますが、東北道大会の代表として中央大会（全国大会）に推薦され、上記の賞をいただきました。全国で736,513編の応募があった中での受賞となりました。

ALTに関するお知らせ

本校の英語を担当していたALTのマーク先生ですが、家庭の事情で退職をしました。そのため2月4日からは、臨時代替のALTとして、「ケン・ハットリ先生」が担当することになります。なお、正式なALTが着任しましたら、改めてお知らせをします。

スクールカウンセラー～2月の来校予定

《伊藤 真理SC》		《村上沙由里SC》	
2月 4日（火）	12:00～16:00	2月 4日（火）	10:30～12:00
		2月14日（金）	10:30～12:00
		2月21日（金）	14:30～16:30

※2月は上記の日程で来校予定ですので、お子さんのことで話を聞いてもらいたいことや相談がありましたら、学校（担任や教頭）までお問い合わせ下さい。